

ライブ  
配信

新たな移住・定住に関するシンポジウム

# 地方だからできる 子どもの学びと人の働き方

～豊かな暮らしを実現するための新たな移住～

日時

令和2年11月8日 [日] 14:00～15:30

※ライブ配信のため多少前後する場合がありますがご了承下さい。

視聴方法

事前申込不要 どなたでも視聴いただけます。  
YouTubeライブ配信URLはこちらから



視聴  
無料

京都府 新たな移住シンポジウム

検索

<http://www.pref.kyoto.jp/kikakuriji/news/ijusympo.html>

今、テレワークの増加等、働き方の変化とともに、ライフスタイルが多様化しており、地方移住への関心が高まっています。そのため、京都府では、「地方だからできる子どもの学びと人の働き方」をテーマに、シンポジウムを開催します。豊かな暮らしを実現するための新たな移住・定住について、一緒に考えてみませんか。

## 基調講演 (30分)

### 「好奇心を育む環境を探す前にまず何を問うべきか」

【講師】 塩瀬 隆之氏 (京都大学准教授)

京都大学大学院工学研究科修了、人工知能による熟練技の伝承システムの研究で博士(工学)。2012年経済産業省課長補佐(技術戦略担当)。2014年京都大学総合博物館准教授 復職。経済産業省産業構造審議会イノベーション小委員会委員。2020年大阪・関西万博日本館基本構想ワークショップ有識者。NHK Eテレ「カガクノミカタ」番組制作委員。著書に『インクルーシブデザイン』(学芸出版社、2014)、『問いのデザイン』(学芸出版社、2020)。



## パネルディスカッション (60分)

### テーマ: 「学びや働き方からみる地方の魅力」

【パネリスト】(50音順)

【コーディネーター】



塩瀬 隆之氏

京都大学総合博物館准教授。拙速な問題解決に歯止めをかけ、根源的な問いに向き合う問いのデザイナー。



中尾 祥子氏

なかお商会代表。島根県生まれ。農林水産省、京都府出向を経て、退職しUターン。極-KIWAMI-食べる通信from島根編集長。



山本 秀樹氏


Dream Project School 代表。情報技術を用いた未来の教育を探索。



山下 晃正 京都府副知事

昭和50年京都府入庁。平成19年商工部長、平成23年企画理事(緊急経済対策・未来戦略担当)を経て平成25年より現職。

●視聴するには、パソコン、スマホなどインターネットに接続できる環境が必要です。インターネット接続に関する料金は視聴者の負担となりますのでご了承下さい。

問合せ先: 京都府政策企画部企画参事(北部担当) TEL:075-414-5743  京都府